

【吉備野ブランド定義】

吉備野のまちをミュージアムに！

本ブランドは、文化や歴史、自然などのキーワードに敏感な30代女性に対して、今までとは違う切り口による遊びを通じて、まるで吉備野全体が博物館のように、自然に息づく文化や歴史を、常にあたらしい暮らし方として提供します。

吉備野の歴史資産は展示物、イベントは企画展、お店はミュージアムショップ、地域の方は学芸員でありミュージアムガイド。吉備野全体が楽しい体験型のミュージアムになるような、そんなサービスや商品を創造し、ブランドへと成長させていきます。

◎キーアイテム

古墳。吉備野に数多く存在する古墳や古代史跡をクローズアップし、まずは新しい古墳遊びを提案していきます。

◎ブランドが提供する価値

歴史的な雰囲気を楽しむ、楽しむという価値を創造する。

古代のミステリーや歴史ロマンなどの知的刺激をベースとしながら、それらを楽しく、現代感覚にフィットするようにアレンジして提供します。

◎ブランド認定の条件

- 吉備野ブランドの趣旨に合う歴史や文化を感じられるものであること。
- 地域の隠れた魅力が発見できるものであること。
- 物語性があること。
- 今までとは違う切り口で提供されていること。
- 受身の人でも楽しめるものが用意されていること。
- インターネットの検索で見つけられること。
- デザインや文面が誰もが見やすく、わかりやすいものであること。
- お客様を楽しませます気持ちや配慮が行き届いていること。
- “乙女心”をくすぐるものであること。

吉備野ブランド

円形と方形を組み合わせた古墳の重なった部分が「X」になっているマークです。

「X」は、「未知数」「変化するもの」「可能性」の意味を持ち、

新しい価値(古墳体験)を示唆します。

ロゴは、吉備野各地に点在するヒト・モノ・コトが集まって

「吉備野全体がミュージアム」というイメージを表し、

吉備野と要素が加わることによって、新しい吉備野が生まれます。

●吉備野ブランド ログマーク カラーバリエーション

 吉備野ブランド れんげ

 吉備野ブランド 高梁川

 吉備野ブランド 菜の花

 吉備野ブランド 空

 吉備野ブランド 人

 吉備野ブランド 古墳

 吉備野ブランド 紅葉

 吉備野ブランド 自然

●K一色で使用の場合

 吉備野ブランド